

記 者 提 供 資 料
2024 年(令和 6 年)12 月 18 日
総務局 総合安全対策室 地域防災担当：今井、広瀬 TEL:078-918-5069(内線 2428)

兵庫県南部地震 30 年事業 1.17 における市の取り組みについて

平成 7 年 1 月 17 日に発生した兵庫県南部地震は、本市にも多くの被害をもたらしました。令和 7 年 1 月 17 日に兵庫県南部地震から 30 年を迎えることから、震災の記憶を風化させることなく、それらを教訓とした防災・減災の取り組みをより一層推進するため、各種行事・訓練を実施いたします。

◆ 取り組みスケジュール

時 期	場 所	取り組み内容
1 月 16 日(木曜日)～ 1 月 28 日(火曜日)	あかし市民広場 総合福祉センター イオン明石 イトーヨーカドー	パネル展 1.17 から 30 年～教訓を活かし、備えよう～ あかし市民広場：1 月 17 日～19 日 総合福祉センター：1 月 16 日～28 日 イオン明石：1 月 19 日 イトーヨーカドー：1 月 20 日～27 日
1 月 16 日(木曜日)	東播磨港公共岸壁	海水利用型消防水利システム運用訓練
1 月 16 日(木曜日)	訓練実施者自宅～ 明石医療センター	個別避難計画に基づく避難訓練及び医療機器への給電 デモンストレーション
1 月 17 日(金曜日) 午前 10 時	市内全域	シェイクアウト訓練
1 月 17 日(金曜日) 午前 5 時 46 分～	天文科学館	天文科学館の大時計を 5 時 46 分で停止
1 月 24 日(金曜日) 午前 10 時	住吉神社	文化財消防訓練

1 パネル展 1.17 から 30 年 ～教訓を活かし、備えよう～

場所・期間：あかし市民広場（1 月 17 日～19 日）、総合福祉センター 2F（1 月 16 日～28 日）、
イオン明石（1 月 19 日）、イトーヨーカドー（1 月 20 日～27 日）

内 容：兵庫県南部地震を振り返り、教訓を生かし、備えるためのパネル展を開催。

担当課：総務局 総合安全対策室

2 海水利用型消防水利システム運用訓練

日 時：令和 7 年 1 月 16 日（木曜日）午前 9 時 30 分から

場 所：明石市二見町南二見東播磨港公共岸壁西側

内 容：震災時に消火活動が難航した経験を踏まえて、海水利用型消防水利システムにて
自然水利を確保し、遠距離大量送水及び放水訓練を実施。

担当課：消防局 警防課（TEL：918-5271 担当：吉岡・小田 内線：7463）

3 個別避難計画に基づく避難訓練及び医療機器への給電デモンストレーション（詳細は別紙参照）

日 時：令和 7 年 1 月 16 日（木曜日）午後 1 時 30 分から午後 4 時まで

場 所：訓練実施者自宅 ～ 明石医療センター

内 容：個別避難計画に基づき、人工呼吸器を装着した方が近隣のひなんサポーターの協
力を得て医療機関に避難し、電源を確保するまでの流れを確認する訓練を実施。

担当課：福祉局 福祉政策室 福祉総務課（TEL：918-5025 担当：光永 内線：2203）

4 シェイクアウト訓練

日 時：令和7年1月17日（金曜日）午前10時

内 容：防災行政無線、防災ネットあかし（携帯メール配信）等により緊急地震速報の訓練放送を配信。市内で一斉に頭を守るなどの安全行動をとる。

担当課：総務局 総合安全対策室

5 天文科学館の大時計を5時46分で停止

日 時：令和7年1月17日（金曜日）午前5時46分から午後5時46分

内 容：天文科学館の大時計を5時46分で停止させるとともに、出勤している職員による黙祷を行う。また、プラネタリウムにおいて小学生も参加した避難訓練を実施。

担当課：政策局 広報プロモーション室 天文科学館（TEL：919-5000 担当：井上）

6 文化財消防訓練

日 時：令和7年1月24日（金曜日）午前10時から

場 所：住吉神社（魚住町中尾1031番地）

内 容：明石市の重要文化財を火災や地震などの災害から守り、文化財愛護の意識向上と消防隊の火災防御体制の万全を図る消防訓練を実施。

担当課：消防局 警防課（TEL：918-5271 担当：吉岡・小田 内線：7463）

7 市職員を対象とした取り組み

（1）職員研修

日 時：令和7年1月17日（金曜日）午前10時30分から

場 所：市役所806会議室

内 容：兵庫県南部地震発災後に入庁した職員を対象に、当時災害対応を行った職員や市民の代表が当時を語る。

担当課：総務局 総合安全対策室

（2）黙祷

日 時：令和7年1月17日（金曜日）正午

場 所：明石市役所庁舎内

内 容：兵庫県南部地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、弔意を表するために黙祷を行う。

担当課：総務局 総合安全対策室

（3）市内部の防災訓練

ア 学校防災訓練（市内小・中学校）

イ 職員安否確認訓練

個別避難計画に基づく避難訓練 及び 医療機器への給電デモンストレーション

1 趣 旨

明石市では、南海トラフ地震などの大規模災害を想定した個別避難計画を策定しております。

避難訓練では、広域で停電となったことを想定し、人工呼吸器を装着した方が近隣のひなんサポーターの協力を得て、医療機関へ避難して電源を確保するまでの流れについて確認し、いざという時の備えとします。

給電デモンストレーションでは、本市と協定を締結している神戸トヨペット、医療機器メーカーの協力により、ハイブリッド車から人工呼吸器等への給電を試行します。

2 日時・場所

2025 年（令和 7 年）1 月 16 日（木）13 時 30 分～16 時 00 分
訓練実施者自宅 ～ 明石医療センター（明石市大久保町八木 743-33）

3 訓練参加

避難者：人工呼吸器を装着している児童及びご家族

避難協力者：近隣・地域住民（ひなんサポーター）

相談支援専門員（ゆりかご園）

訪問看護事業者（フェニックス訪問看護ステーション）

避難先：明石医療センター

給電デモ協力機関：神戸トヨペット、フィリップス・ジャパン

事務局：明石市（総合安全対策室、相談支援課、福祉総務課、障害福祉課）

4 訓練概要

2025 年（令和 7 年）1 月 16 日（木）12 時 00 分、外気温 9℃、南海トラフを震源とする地震が発生し、明石市では震度 6 強を観測し、市内全域で停電。
当面の電源を確保するため、当日中に児童を避難させることが必要という状況。

時 間	避難訓練概要
12:00	<地震発生>
13:30 頃～	<訓練実施者自宅> ・近隣や事業所からの安否確認、保健所から医療機関への協力要請 ・避難準備、医療機関に向けて車両で出発
15:00 頃～	<明石医療センター> ・避難児童の受入れ、電源供給場所への誘導・電源供給 ・参加者による訓練の振り返り、意見交換
15:40 頃～	<給電デモンストレーション> ・ハイブリッド車～人工呼吸器等への給電